



JUNBA 理事会(第 176 回)議事次第

日時: 令和 5 年 7 月 27 日(木)15:00~

場所: 日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター(オンライン)

出席者:

【理事】 大阪大学(Scott 副会長)、名古屋大学(神山理事)

【事務局】 日本学術振興会(中別府事務局長(兼常務理事)、太田副センター長、田邊)

【オブザーバー】大阪大学(東澤)、名古屋大学(岡田)、神戸大学(石井、橋本、森)、US-Japan Form(井出)、鹿児島大学(成瀬)、立命館大学(三宅)、次期副センター長(池田(東京理科大学))、Rainbow BioScience LLC(千田)、在サンフランシスコ総領事館(黒川)、カリフォルニア州公衆衛生局(熊谷)

1. 活動報告

名古屋大学、神戸大学の拠点代表者から拠点設置の経緯、活動内容の報告、課題点等が発表された。

- ・米国で集めた寄付金をどのように日本に持っていかということが課題(税制上)
- ・授業料格差によってなかなか学生交流が難しい状況

2. 第 175 回 JUNBA 理事会議事要旨の承認について【資料 1】

事務局から、資料 1 に基づき説明があり、原案どおり承認した。

3. 議題

(1) 団体会員の入会申込について【資料 2】

事務局から、資料 2 に基づき説明があり、一団体の入会を承認した。

(2) 個人会員の入会申込について【資料 3】

事務局から、資料に基づき説明があり、一名の入会を承認した。

(3) 会則の改訂について【資料 4】

- ① 第3章 会員
- ② 第4章 役員、第5章 会議

③ その他

事務局から資料 4 に基づき説明があり、概ね原案どおり会員及び役員、会議等に関する項目の改訂及びそれに伴う団体会員の入会申込書様式の変更について承認し、これについて、臨時総会を開催し、附議することとした。

オブザーバーにて参加の井手氏(元 JUNBA 会長)から、JUNBA 発足の経緯について説明があり、会員の形式を団体会員及び個人会員と変更し、活動を進めていくことについて賛同する旨、発言があった。

さらに、「理事会及び総会の議長を会長とする」という会則中の項目について、現状と異なっている(現在は事務局長が議事進行を担当)ため、発足当初の経緯を神山理事及び井手元会長に確認したところ、当初は事務局長ではなく、会長自ら議事進行を行っていたということが明らかになった。これに対して、神山理事より会長を議長とし、その委任により事務局長が議事進行を担当することも可能と判断しているとの意見があった。また、理事会は各拠点長が JUNBA の活動について議論する場であることから、会長が議長を務め議論をリードするべきであるとの意見もあり、現会則を維持することとした。

加えて、会則の変更について総会の議決を経なければならないということとしていることについて議論した。その結果、総会の議決を経ることによって会員すべてにオープンな会となっていることを踏まえて、総会の議決によって決定すべきであろうという意見が多数であり、現状を維持することとした。

なお、今後、理事会及び総会をオンラインで開催できるものとする内容を会則に反映させることとした。

JUNBA という名称について、前回の理事会に引き続き議論した。

井手元会長及び三宅元会長からの意見もいただき、JUNBA という略称を引き続き使用することについて意見が出され、英語での Full Name の表記について議論した。なお、North 副会長からは、名称自体はそれほど重要なものではないため、この議論に時間を割くことはあまり意味がないのではないかと、もっと重要な議論に時間をかけるべきだという意見が出された。そこで、次回からは会長、副会長が議題を提示し、議事を進行することとした。

(4) 次回理事会(9月)での活動報告等について【参考資料】

次回報告は、鹿児島大学及び東京工業大学が報告を行うことを確認した。

4. 報告事項

(1) 各拠点の令和 5 年度の活動計画について【資料 5】

資料 5 に基づき、活動計画について確認した。また、領事館から、JUNBA の活動にかかわり、情報共有があった。

(2) その他

黒川領事がエグゼクティブアドバイザー就任について4月1日付で承認した旨報告があった。

《配布資料》

【資料 1】第 175 回 JUNBA 理事会議事要旨(案)

【資料 2-1】団体会員入会申込書

【資料 2-2】団体会員入会承認書

【資料 3-1】個人会員入会申込書

【資料 3-2】個人会員入会承認書

【資料 4】JUNBA 会則改定案

【資料 5】2023 年度 JUNBA 活動計画表

【参考資料】JUNBA の現況について

次回理事会の日程: 令和 5 年 9 月 21 日(木)16 時 00 分～(PDT)、22 日(金)8 時 00 分～(JST)